

これからのJキャンプについて（お知らせ）

リオパラリンピックが終わり、いよいよ2020年に向けて、日本全体がさらに活気に満ちてきました。

リオパラリンピックでは、車椅子バスケットボール男子日本代表として、当法人理事長の及川晋平がヘッドコーチ、スタッフの香西宏昭が選手でそれぞれ出場いたしました。

Jキャンプとしても、現地で応援すべく、応援ツアーを組ませていただきました。

そして、リオパラリンピックが終わり、2020年に向かっていく中、理事長の及川晋平と理事の橘香織が、日本代表チームのヘッドコーチとして続投させていただくことになりました。

Jキャンプスタッフの多くは、2020年の東京パラリンピックを盛り上げ成功させていくために、それぞれが、様々な形で、今までにない活動をスタートさせています。

私たちJキャンプは、そのような中、これからの自分たちについてたくさん話し合いました。

「今」自分たちが、何をすべきか。

何ができるのか。

スタッフ一同で考えた結果、2001年から続けてまいりましたファンダメンタルキャンプを、2020年が終わるまでお休みをさせていただくことといたしました。

及川や橘が、自国開催のパラリンピックに向けた重責を果たすというのはどういうことなのか。

車椅子バスケットボールの発展のために、2020年がどのような意味合いをもたらすのか。

そしてJキャンプが、そのために何ができるのか。

時間をかけて話し合い、ファンダメンタルキャンプについては、お休みをさせていただこう、と。

ただ、私たちが歩みを止めるわけではありません。

次のパラリンピック開催に向けて、私たちらしい企画で、日本を盛り上げていきたい。

そして、次のファンダメンタルキャンプをさらに盛り上げるために、力を蓄えられるよう、これまで以上に全力で向き合っていく所存です。

そのために、共に未来を切り開いていく思いのある方々と巡り合い、パワーアップしていく、そんな企画を検討しています。

どうぞ、2017年も、そして2020年までのファンダメンタルキャンプのお休み期間も、Jキャンプを引き続き宜しく願いいたします！